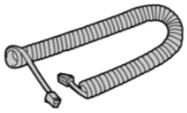
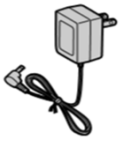
Arcstar Smart PBX　IP-Phoneお買上げメニュー
ご利用開始ガイド

この度はNTTコミュニケーションズの「Arcstar Smart PBX」サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

弊社より送付させていただきましたIP電話機：Panasonic製KX-UT123N/136N（以下、「本装置」）をご利用される際には、まず最初に本ガイドをご確認ください。

①付属品及び同梱書類（本ガイド除く）の確認を行ってください。

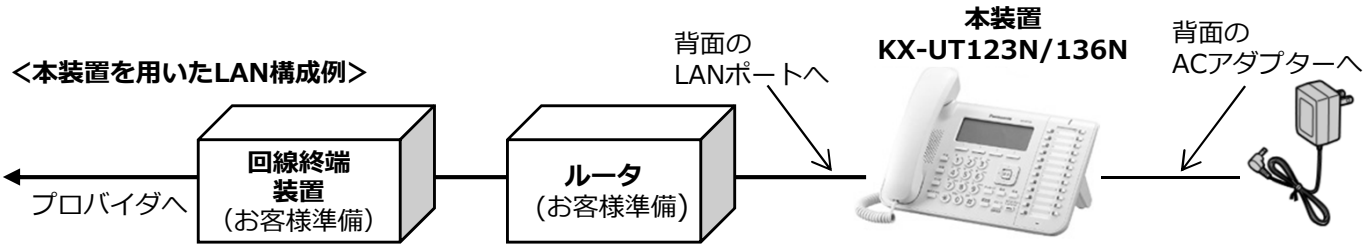
受話器	受話器コード	お使いになる前に
		
スタンド	AC電源（KX-A239N）	保証書
KX-UT123N　KX-UT136N		

②本装置の接続／設置を行ってください。

(1) 本装置とお客様準備のルータを接続し、インターネットへ接続できる環境としてください
(2) 本装置とACアダプターを接続してください

(※注意事項) Arcstar Universal One環境で本機器をご利用いただく際は、必ず初めに本工程を実施してからArcstar Universal Oneへ接続してください。次工程の自動設定は、インターネットに接続できる環境でのみ実施可能ですのでご注意ください。

<本装置を用いたLAN構成例>



本装置のスタンドの取り付け方、ケーブル接続方法詳細については、同梱の「お使いになる前に」をご参照ください。

③自動設定を開始します。

(※注意事項)自動設定はインターネット環境(プロキシサーバ経由不可)でのみ可能です。
・IP-Phoneからインターネットへ接続できていれば、自動設定が始まります。
・液晶画面に、「ネットワーク初期化中・・・」⇒「サーバ接続中・・・」と表示された後、端末再起動し、再び「ネットワーク初期化中」⇒「サーバ接続中」と表示されます。
・自動設定完了後、右記画面となり、内線番号が表示されます。

<自動設定成功時の液晶画面例>

※Arcstar Universal One環境でご利用いただく場合、一旦インターネットへ接続して自動設定したのち、 Arcstar Universal Oneへ接続し直してください。この場合、自動設定完了時後、液晶画面は「接続エラー(90001)サーバを確認/設定してください。」と表示されます。Arcstar Universal Oneへ接続し直していただくと、右記画面となり、内線番号が表示されるようになります。

※自動設定の内容は、「サーバアドレス、内線番号、ID、パスワード、ピックアップボタン割当て、パーク保留ボタン割当て、時刻」です。
詳細は裏面に記載の「Arcstar Smart PBX IP電話機KX-UT123N/136N操作マニュアル」をご参照ください。

(C) NTT Communications 2014 All Rights Reserved

④開通試験を実施します。

以下の要領で通話試験を実施してください。

◆発信試験

1）受話器をあげて、ツー音が聞こえる事を確認してください。
2）ゆっくり「1234」をダイヤルしてください。
3）電話がつながり、 ガイダンス『このサービスは利用可能です』が流れます。（通話料無料）

◆着信試験

1）Arcstar Smart PBXの他の内線電話機から、本装置に割り当てた内線番号（ディスプレイに表示）へダイヤルし、着信・通話の正常性をご確認ください。

IP-Phoneの操作方法については、下記資料をご確認ください。
■Arcstar Smart PBX IP電話機KX-UT123N/136N　操作マニュアル
www.ntt.com/a_smartpbx/images/a_smartpbx_manual_ver1_1.pdf
■Panasonic SIP電話機 取扱説明書（操作編）KX-UT123N/KX-UT136N/KX-UT248N
http://panasonic.biz/netsys/sipphone/support/download/

困ったときは…

■ディスプレイに内線番号が表示されない場合（自動設定できない場合）

本装置のディスプレイの表示内容に従って、お客様確認作業を実施してください。

①表示内容：ネットワークエラー（アドレス未設定）
上位ルータからIP-PhoneへIPアドレスが払い出されていません。
上位ルータにDHCPの設定を行い、再度、接続をしてください。

②表示内容：ネットワークエラー（ケーブルをご確認ください）
LANケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。

③表示内容：接続エラー90001
以下２点をご確認ください。

(1)お客様ルータ等で以下の通信要件を満たしているかご確認ください。
自動設定（HTTPS/TCP） 宛先ポート:443／宛先アドレス:内線サーバアドレス（ご利用内容のご案内参照）
時刻同期（NTP/UDP） 宛先ポート:123／宛先アドレス:“ntp.nict.jp”のアドレス
DNS（DNS/UDP） 宛先ポート:53／宛先アドレス:Any
呼制御（SIP/UDP） 宛先ポート:35790／宛先アドレス:内線サーバアドレス（ご利用内容のご案内参照）
※ルータのアクセスリストにIPアドレスを設定する場合には、「ご利用内容のご案内」に記載の内線サーバアドレス（FQDN）からNS Lookupでグローバルアドレスを特定いただき、設定してください。
⇒通信不可の場合、ルータ等の設定を見直ししてください。

(2)Arcstar Smart PBX開通日から一定期間（1週間程度）経過していませんでしょうか。
⇒サーバ上、設定ファイルが無くなった可能性があります。管理者さまへご連絡いただき、「ビジネスポータル」上の「Web設定変更サイト」→「内線設定」で該当番号の端末自動設定をoff/on（offにしてから変更を押し、onに戻してから変更を押す）してください。

(3)Arcstar Universal One環境でご利用いただいておりますでしょうか。
⇒Arcstar Universal One環境でご利用いただく場合、Web設定変更サイトで端末自動設定の接続種別を「VPN」に設定いただき、必ず初めにインターネット環境にて自動設定いただく必要がございます。その際、自動設定が完了していてもArcstar Universal One環境へ接続し直さない限り、「接続エラー90001」が表示されますので、一旦インターネット環境にて自動設定後、Arcstar Universal One環境へ接続し直してください。

上記3点ともに問題が無い場合、管理者さまへご連絡いただき、弊社から送付させていただく「ご利用内容のご案内」に記載のお問合せ先へご連絡ください。

■ディスプレイに内線番号は表示されるが、通話できない場合

事象内容に従って、お客様確認作業を実施してください。

①双方無音もしくは片通話となる、着信ができない
⇒お客様ルータ等で以下の通信要件を満たしているかご確認ください。
呼制御（SIP/UDP） 宛先ポート:35790／宛先アドレス:内線サーバアドレス（ご利用内容のご案内参照）
音声（RTP/UDP） 宛先ポート:30000～32000／宛先アドレス:内線サーバアドレス（ご利用内容のご案内参照）
※ルータのアクセスリストに宛先IPアドレスを設定する場合には、「ご利用内容のご案内」に記載の内線サーバアドレス（FQDN）からNS Lookupでグローバルアドレスを特定いただき、設定してください。
※お客様ルータ等でNATを行う場合、UDPポートを20秒未満で閉塞する設定となっていると、着信不可となります。

②音声が途切れる、音声遅延が大きいなど、音声品質に問題がある
⇒お客さまネットワーク回線帯域を見直してください。IP-Phoneの場合、１通話 約100kbpsの帯域が必要となります。

■電源が入らない場合、本装置が破損している場合

初期不良として、「ご利用内容のご案内」に記載のお問合せ先へご連絡ください。
また、http://www.ntt.com/a_smartpbx/data/manual.html に掲載の「IP-Phone故障修理マニュアル」をご確認ください。

(C) NTT Communications 2014 All Rights Reserved